

4月22日
月曜日

【コリント2:1~16】そして、私のことばと私の宣教とは、説得力のある知恵のことばによって行なわれたのではなく、御霊と御力の現われてした。それは、あなたがたの持つ信仰が、人間の知恵にささえられず、神の力にささえられるためでした。(4~5)

わたしの せいかつを てんけんしてみましよう

時間が流れれば流れるほど、地球のあちこちには霊的な混乱がよりいっそう深刻になっていきます。お金が多い社長と賢いエリートが「フリーメイソン」という団体に加入して、福音を妨害して教会を迫害します。悪霊に取りつかれたシャーマンが作った「ニューエイジ」という団体は、映画、音楽、洋服、食べ物、ゲームなどを通して、悪霊文化をまき散らして、多くの子どもの心を奪います。教会に通っているレムナントの心までも、根こそぎ奪っています。

宗教改革者ジャン・カルバン牧師がこういう話をしました。「犬はその主人が攻撃を受けるとき、ほえる。もし神様の真理が攻撃されるのに、なんの声も出さないと沈黙したら、私は犬にもおとるおくびよう者になるだろう。沈黙は認めることと同じことを意味する」ラッパは、音を出す時にだけ価値があります。新しい学期が始まってもうすぐ1ヶ月たつようになります。新しく出会ったクラスの友だちの名前を伝道手帳に書いていますか。そして、今日のみことばを黙想したあと、ひとりずつ名前を呼んで祈っていますか。私の生活を点検してみて、私の生活が伝道者の生活になるように祈りましよう。

3 Today

きょうのみことば

エレミヤ15

いかに、1しよ、かみさまのあこばを、よめ!

きょうのいのり

きょうの でんどう



でんごうのくにに、せいこうのあつ、
チエツルよ

2013 ねん <こども ワーシップ> チーム をたずねたよ!

ワーシップってなに?

ワーシップは、韓国語を漢字すると「からだ賛美」で、神様からだも動かしてダンスしながら栄光をささげることです。自分の感情を表現するのはちがいます。賛美の歌の意味と内容をかみだりて表現して、契約を結ぶことです。

こどもワーシップってなに?

毎年夏に、レムナントのためにたのしい賛美とダンスを紹介しています。レムナントのかわいい声とダンスに出会うことができます。ものすごい競争率のオーディションを通して少数先鋭のレムナントを選び、ワーシップの練習と映像撮影をして、4月の中旬にDVDとビデオで公開されます。

では、RUTCで熱心に練習中の2013年「子どもワーシップ」チームに会いに行きましょう

10:00am すべてのはじまりは、
れいはいから!



練習前、レムナントと先生がいっしょに「子どもの祈りの手帳」を読んで礼拝します。みことばで感じた点と実践する内容を話します。この時間にママたちは、集ってみことばを聞いて「祈りの手帳」を読んで祈ります。



神様! 福音と教会が攻撃されますが、私は伝道者の生活に関心をもっていませんでした。ごめんなさい。これから、福音のラッパになって、クラスの友だちの名前を書いて、祈って伝道します。イエス・キリストのお名前によっておいのりします。アーメン

10:30am | ほんかくてきな
ワークショップはじまり!



まず最初は、深い呼吸と祈りでたのしくストレッチをします。そして、**贅美に**従って楽しくダンスをします。練習が大変なこともありますが、レムナントの顔には笑いがいつもあります。

12:00pm | おいしい
おひるごはん

午前の練習を終えて、いっしょにママが買ったのりまきを食べます。熱心に練習をして食べるので、もっとおいしいです。お昼ごはんのあとにレムナントが集まって手遊びをしました。



1:00pm | ごこのれんしゅう
スタート!



のりまきを食べて方が出たので、レムナントの動きがもっと勢いよくなりました。ママもレムナントといっしょに神様に贅美をささげます。ワン・ツー・スリー〜のフォー。

2:00pm | きょうは
おしまい!

朝早くから始まった練習が終わりました。みんないっしょに写真を撮りました。しかし、レムナントたちは休むことなく、贅美をつけておいて練習をしていました。愛するレムナントほんとうにすばらしいです。

長い練習にも、つかれをまったく見せないでたのしそうなレムナントを見て、「子どもの祈りの手帳」チームはとても幸せでした。来月は、ワークショップ特別インタビューをお送りします。「子どもワークショップ」チームのためにおいのりしてください



神様の子どもになったのですが、イエス様を信じる前の習慣と体質どおりに生きることがあります。霊に属する者となって、礼拝に勝利して、私がある現場を生かすレムナントにならせてください。イエス・キリストのお名前によっておいのりします。アーメン



4月
23日
火曜日

ヨハネ 6:63 いのちを与えるのは御霊です。肉は何の益ももたらしません。わたしがあなたがたに話したことは、霊であり、またいのちです。

わたしは どこに ぞくしていますか

ヘミングウェイが書いた「老人と海」という作品を知っていますか。メキシコ湾で魚をとって生活していたある老人が、3ヶ月になるのに、魚が一匹も釣れませんでした。そのようなある日、大きい魚を釣ったのですが、どれだけ大きかったのか、3日間、すさまじい対決をしてみつかるようになりました。船にのせることができないほど大きかったので、船のよこに縛って港まで帰りました。しかし、港に到着したとき、その魚は骨だけしか残っていませんでした。帰り道にサメの群れが食べてしまったためです。これと同じように、神様を離れた人はいくら努力して熱心に生きても、結局、なにも残るものがない人生を生きます。ヘミングウェイは多くの本を書きましたが、結局、銃で自殺しました。このように、罪の中で救われない人を「肉に属する者」と言います。さらに残念なのは、教会の中にも肉に属する人がいるということです。神様を信じながらも、教会の中でけんかをして、いやがって、問題を起こします。しかし、「霊に属する者」は礼拝に勝利して、福音の目ですべての人を生かすのです。私はどこに属していますか。必ず霊に属する者になるように願います。

3 Today

きょうのみことば
エレミヤ16
いちぢう、しじょう、かみさまのみことばを、まもろう!

きょうのいのり

きょうの でんどう



民14:1~10 もし、私たちが主の御心にならば、私たちをあの地に導き入れ、それを私たちに下さるだろう。あの地には、乳と蜜が流れている。ただ、主にそむいてはならない。その地の人々を恐れてはならない。彼らは私たちのえじきとなるからだ。彼らの守は、彼らから取り去られている。しかし主が私たちとともにおられるのだ。彼らを恐れてはならない。(8~9)

はじめて みよう、しんこうの けつだん！

神様を信じて、神様の力が心に受け入れられないときは、不信仰になります。自分だけの考えにおちいって、かしい判断ができず、なにもすることができなくて無気力になります。このような状況で、信仰の決断をすれば、すべてが回復して、こんがらかった糸のからみ合いが、さらさら解けるように問題がひとつひとつ解決されるでしょう。信仰の決断を今、はじめてみましょう！

「私のいのちを治めてくださっている神様！神様は私より私をさらによく知っておられ、宇宙もこえるほど力が無限であると信仰で告白します。今、不信仰を神様の前に下ろして悔い改めます。私の信仰を回復させてください。暗くなった私の目を開いてくださって、真実を見せてくださり、聖霊に満たして下さって、正確な判断をするように力をください。荒野のような生活の中で、ただ神様だけを握って答えられる証人になりますように。神様に栄光をささげるようにして下さり、祝福を味わうレムナントの生活を送るよう導いてください。イエス様のお名前によってお祈りします。アーメン」

3 Today

きょうのみことば
エレミヤ17

きょうのいのり

きょうの でんどう

れいてきに★ にくてきに ふろく
すてきなひと ちょうせん！
せつめいしよ

- ① 実線にそってふろくを切りぬいて、表裏に貼って合わせ点線にしたがっております
- ② たてに半分におったあと、曲げた側の実線にそってひとつ箱ぶん、はさみで切ります
- ③ 紙を開いて、こんどはたての方向に実線にそって、ひとつの箱ぶん、はさみで切ります。
- ④ 紙を絵のように重ねて、のりではって、10ページの本を作ります。
- ⑤ それぞれのページの内容をうめて、完成！

神様、信仰の決断をするレムナントにならせてください。イエス・キリストのお名前によっておいのりします。アーメン

4月 25日
木曜日

申 6:1~9 聞きなさい。イスラエル。主は私たちの神。主はただひとりである。心を尽くし、精神を尽くし、力を尽くして、あなたの神、主を愛しなさい。私がきょう、あなたに命じるこれらのことばを、あなたの心に刻みなさい。(4~6)

あやつり にんぎょう

あやつり人形とは、他の人に操縦されて動くことを言います。心の中の傷は、私たちの意志とは関係なく、私たちをあやつり人形のように操縦して、まちがった考え、まちがった判断、まちがった行動をさせます。貧しさが心の傷になった友だちは「お金さえあれば、すべてのことをみなすことができる！」というまちがった考えに陥りました。貧しさのためにできた心の傷が、その友だちを失敗の道に引っ張っていきます。背が低い友だちは、背に対する劣等感を持っていました。他の友だちに負けられないために力をつけて、結局、けんかばかりする人になってしまいました。傷で縛られた糸を、神様の力でバツサリ切り捨てましょう。聖書に現れた神様の働きとみことばを黙想して、ひとりで5分でも定刻祈りをはじめてみましょう。心の傷に縛られたあやつり人形のように生きていたのですが、定刻祈りをはじめれば、むしろ心の傷が感謝に変わって、他の人を助ける伝道の道具になります。私が行く所ごとに神様がくださる答えが来ています。その祝福を見つけるのが常時祈りです。祈りが体質になる日、聖書の中に現れた神様の働きが生活でも起きます。

3 Today

きょうのみことば

■ エレミヤ18

18節に、11とある。かみさまのみことばを、くもり

きょうのいのり

きょうの でんどう



きずを
じょきじょき
きりすてよう!

心の傷が糸になって私をしばっていませんか。
神様が私の心の中のすべての傷と問題を解決してくださいました。
私をあやつる心の傷がなになのか書いてみて、
イエス・キリストのお名前によって傷をすべてじょきじょき切り捨てましょう!

わたしに刻印された心の傷を捨てて、神様の働きとみことばでいっぱい満たされますように。イエス・キリストのお名前によっておいのりします。アーメン

4月26日
金曜日

マタイ 1:21~23 「見よ、処女がみごもっている。そして男の子を産む。その名はインマヌエルと呼ばれる。」(訳すと、神は私たちとともにおられる、という意味である。)(23)

インマヌエル！

「インマヌエル」とは「神様が私たちとともにおられる」という意味です。神様が預言者を通して預言された約束です。そして、この約束がそのとおりに成されました。すべての人が神様のふところを離れて罪人になり、永遠にほろびる状態になってしまったのですが、神様はこの世にイエス・キリストを送ってくださいました。イエス・キリストがすべての罪を背負って、十字架に釘付けられ死なれることによって、私たちを罪から救い出してくださいました。そして、復活して、人々が神様の子どもに新しく生まれ変わるように、救いの道になってくださいました。聖霊が私たちの心に来られて「神様がともにおられる」という約束をすばらしく成し遂げられました。どんな問題があっても、神様がいつもともにおられるという事実をはっきりと信じて、神様に問題をそのまま言いましょう。神様の良いみこころが成されるようにしてくださいと祈りながら、問題を神様に完全に任せましょう。そうすれば、神様がくださるおどろく平安を受けられるようになるでしょう。

3 Today

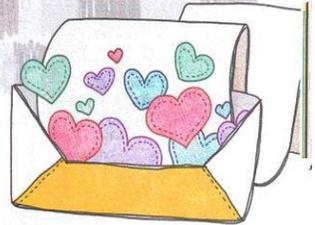
きょうのみことば
エレミヤ19
「わたしは、この地をばらばらにする。」

きょうのいのり

きょうの でんどう

2012. 12. 25 (クリスマス感謝礼拝)

「こどものいのりのてちょう」に おくられてきたてがみ！



「こどもの祈りの手帳」にインマヌエル教会の北地教会のレムナントが絵と手紙を送って来ました。「こどもの祈りの手帳」を黙想して、みことばと祈り、伝道を味わうレムナントの話を見てみましょう。



チョン・セジョン レムナント



キム・ミンジ レムナント



コ・チェウン レムナント



コ・チェヨン レムナント

「こどもの祈りの手帳」を作ってくださいありがとうございます。中学生になったので「祈りの手帳」を使っていますが、「こどもの祈りの手帳」はほんとうに楽しかったです。みことばを読んでも、つまらないと思うとき、めいろ、まんがのようなプログラムがあって、おもしろかったです。これからも「祈りの手帳」をがんばって読みます。
ユン・ダフン レムナント



チョン・テウン レムナント



イム・キュジン レムナント



チュ・ジョンユン レムナント

インマヌエルの約束どおり、私とともにいてくださってありがとうございます。どんな問題がきても、私とともにおられることを信じて感謝させてください。イエス・キリストのお名前によっておいのりします。アーメン



おはなし もくそう

ちいさな ことから!

「ハナ、スーパーマーケットで小麦粉をちょっと買ってきて」

童話の本を広げていた、ハナの耳に台所で料理をしているママの声が聞こえました。



ハナは、最近、読んでいる童話の本の終わりが非常に気になりました。それで、童話の本を最後まで読むために、友だちがいっしょにおかしを食べようと言うのもことわって、家に走って帰ってきたのです。しかし、ママのお手伝いのために、たった今、広げた本を閉じるしかありませんでした。

「はい、ママ!」

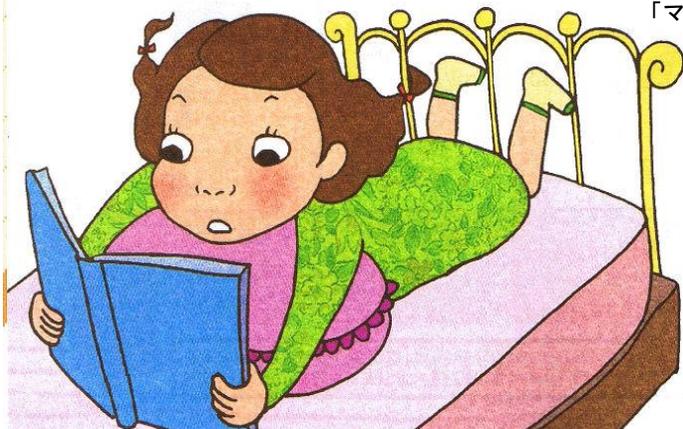
ハナは、大きい声で答えて、ママに小麦粉のお金をもらって家の外に出ました。自分も知らないうちに、頭の中では童話の本のことを考えていたハナは、ママが何を言ったのか、わからなくなってしまいました。

「ママは、何か言っていたけど。」

エイ、なにか小麦粉を買ってあげばいいや!

ハナは、スーパーマーケットの棚の上にある小麦粉をつかんでお金をはらって家に戻りました。

ハナはママにお釣りと小麦



粉を渡しました。いつものように「おりこうさん。ハナ!」と言ってほめてもらえると期待したのですが、ママはむしろびっくりした目でハナをながめていました。

「ハナ、さっき、ママがパン用の小麦粉を買ってきてと言ったのを聞かなかったの。目の前で言ったのに、すぐに忘れてしまったの?」

ハナは、ママがお金を渡しながらいったことばが、パン用の小麦粉を買ってきてということばであったことを知りました。

「じつはね、いま読んでいる童話の本がとてもおもしろくて、童話の本のことを考えていたから、ママのことばをいいかげんに聞いていたの...」

ハナは、ママに悪かったという気がして、ことばの最後をにごしました。

「ハナ、どんなに小さいお手伝いでも、最善をつくして集中してしなきゃ。」

小さいことを良くしてこそ、あとから大きなこともうまくなるようになるのよ」



ハナは、小さいお手伝いだからと、いいかげんに思っていたことを反省しました。これからは、小さいことから最善をつくして、おとなになってから大きなこともよくできる人にならなければならないと決心しました。



3Today

きょうのみことば

■エレミヤ20

「おにぎり」は、おにぎりのことをいいます。

きょうの いのり

きょうの でんとう